

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	社会福祉協議会運営事業補助金					
担 当 課 係 名	社会福祉 課		総務企画 係		作成者	成田祐子
総 合 計 画 で の け 位 置 づ け	施策の大綱	共に参加し行動する市民協働のまち				総合計画の ページ
	基本計画	地域づくり活動の推進				
	主要施策	地域づくり活動への支援				104
予 算 費 目	一般 会計		3 款 民生費	1 項 社会福祉費	1 目 社会福祉総務費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度			新規 / 継続の区分		継続
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☒ 補助金 ☐ 内部管理					
根 拠 法 令 等						
事 務 区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
運 営 方 法	☐ 直 営 ☐ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☒ 補 助					

【事務事業の実施内容】

事業の対象 （誰のため・何を）	仙北市社会福祉協議会が
事業の目的・意図 （どういう状態にしたいのか）	市民が安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるため
事業の内容 （どのような業務、活動を行うのか）	福祉ニーズの調査研究、地域福祉活動事業の推進、ボランティア活動の推進等の人件費

【事務事業の推移】

（単位：千円）

項目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績
効果	活動指標	人件費分	人	13	15
	成果指標	人件費分	人	13	15
投下コスト	項目	総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額
	事業費（人件費を除く）(A)		34,072	39,741	
	財源内訳	国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源	34,072	39,741	
	人件費 (B)		79	81	
	職員数		0.01	0.01	
	職員平均人件費		7,853	8,071	
	(A) + (B) 投下コスト		34,151	39,822	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		2,627,000	2,654,800	
	市民1人当たりのコスト(円)		1,071	1,268	

【事務事業の今までの成果】

職員の人件費分として補助する。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
B	A	現状のまま継続（実施）	人件費分としての補助であるが、明確な根拠のもとでの補助が相応しいと考える。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
B	引き続き社会福祉協議会への補助は必要と考えるが、活動状況や決算状況等把握しながら、今後の補助基準等の内容の検討が必要と考える。

一次評価診断図

